

令和 6（2024）年度 研修計画

令和 6（2024）年 4 月

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会

大阪福祉人材支援センター

研修グループ

地域共生社会の実現に向けて、包括的な支援体制の構築が求められている。また、社会的孤立や虐待、格差の拡大、排除など今日的な人権を取り巻く諸問題も一層複雑化・多様化している。一方で、人材確保・定着・離職防止が引き続き喫緊の課題である。

本センターでは、集合研修での学び合いの場とともに、オンラインやオンデマンドも含めて福祉現場の職員が広く学ぶ機会を提供し、福祉に関わる制度・施策の動向や福祉の理念・価値について、研修内容の一層の充実化を図り、福祉業務に携わる人材のスキルアップにつなげていく。とくに、その中核を担う職員の育成とともに、階層ごとの専門性の高い人材の養成および定着支援に資する取り組みを引き続き強化する。

1 新しい福祉の動向に対応した研修の企画・実施

- (1) キャリアパス対応生涯研修（4 階層）の充実
- (2) 処遇改善に向けたキャリアアップ研修等の実施
- (3) 人権研修（社会的孤立、虐待、自殺、多様性等）の充実
- (4) 各研修を通じて、とくに初任者・中堅層を対象としたフォローアップ企画の充実

2 地域福祉を推進する人材養成研修

- (1) 地域共生社会の構築をめざした市町村社会福祉協議会役職員等に対する研修
- (2) 民生委員児童委員・主任児童委員研修
- (3) 地域福祉のコーディネータースキルアップ（CSW 等）研修

3 社会福祉施設役職員等の経営力ならびに専門性を高める人材養成研修

- (1) 法人・施設の経営に関する研修
- (2) 施設種別職員専門研修
- (3) 課題テーマ別専門研修
- (4) スーパーバイザー養成研修

4 福祉専門職の養成、福祉専門資格の取得支援研修の実施

- (1) 認知症介護専門研修（実践者・開設者・管理者・小規模多機能）
- (2) 喀痰吸引等に関する研修
- (3) 児童福祉施設の人材確保と養成のための研修
- (4) 障がい等福祉従事者研修

5 研修情報などの収集・提供

- (1) 研修スキル・教材、社会福祉に関する情報の収集・発信
- (2) 研修案内等の WEB システムの活用、HP の充実

6 今後の福祉人材養成のあり方の検討

- (1) 各事業所・施設における人材養成・定着のための実践の把握と研修支援
- (2) 研修ニーズに応えた研修体系の検討

令和6(2024)年度 開催予定の研修

(注) 調整の結果、変動の可能性があります。
日数は、1回の研修につき行う日数
回数は、年度内に行う研修回数

<分野共通>

区分	研 修 名	日数	回数	開催時期（予定）	参 照 ページ
人材育成・ スキルアップ	福祉職員キャリアパス対応生涯研修（初任者）	3	2	5月、9月	4
	新任職員のための意見交換会	1	2	5月、9月	4
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修（中堅職員）	3	2	6月、10月	4
	中堅職員のための意見交換会	1	2	6月、10月	4
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修（チームリーダー）	3	2	7月、11月	4
	福祉職員キャリアパス対応生涯研修（施設長等運営管理職員）	2	1	7月～8月	5
	福祉職員研修（OJTリーダー養成）	3	2	5月、1月	5
	スーパーバイザー養成基礎研修	1	2	6月	6
	スーパーバイザー養成基礎 フォローアップ	1	1	8月	6
	スーパービジョン実践者養成ゼミナール	4	1	9月～12月	7
組織運営	労働セミナー	-	2	7月～8月	8
	社会福祉法人監事研修	1	1	（調整中）	8
	社会福祉施設長研修	1	2	6月、1月	9
	新）職員の離職防止のための研修	-	1	9月～10月	9
簿記・会計	社会福祉法人会計の簿記入門・初級講座	5	1	6月～7月	10
	社会福祉法人会計の簿記入門・初級講座（動画）	-	1	1月～3月	10
	社会福祉法人会計の簿記中級講座	4	1	9月～10月	10
	会計管理者・担当者研修	1	1	9月	11
リスクマネジメント・ ストレスマネジメント	リスクマネジメントに関する研修（高齢・障がい・児童保育）	1	3	10月	12
	感染症・食中毒予防対策講習	-	2	6月～7月 11月～1月	12 13
	個人情報保護研修(基礎・応用①②)	1	3	11月～12月	13
	苦情解決第三者委員研修	1	1	（調整中）	14
	メンタルヘルス研修（一般職）	1	1	9月	14
	メンタルヘルス研修（主任・管理職）	1	1	9月	14
	メンタルヘルス研修（テーマ別）	1	1	11月	14
サービスマナー・ 援助技術	新入職員のためのサービスマナーセミナー（入門）	1	3	4月	15
	サービスマナーセミナー（初級クラス）	2	1	5月	15
	サービスマナーセミナー（中級リーダー）	2	1	6月	15
	面接相談援助技術基礎講座	1	1	6月	16
	対人援助専門職講座	3	1	8月	16
	ファシリテーション研修（基礎編）	2	1	7月	17
	会議ファシリテーション技術ブラッシュアップ 研修（フォローアップ編）	1	1	2月	17
地域福祉 共生のまちづくり	地域福祉のコーディネータースキルアップ 研修（基礎研修）	5	1	7月～8月	18
	地域福祉のコーディネータースキルアップ 研修 （専門研修①テーマ別②事例検討、③応用編1，2）	①② 1	2	10月、11月	18
		③ 1	2	12月、1月	19
	ソーシャルインクルージョン研修	1	1	9月	20
	地域協働のための研修	1	1	11月	20
職種別	保健師・看護師研修	1	2	6月、7月	21
	栄養士・調理師研修	1	2	（調整中）	22
	栄養士・調理師研修 意見交換会	1	1	（調整中）	22
人権	さまざまな人権問題に関する研修	1	1	12月	23
	ハンセン病問題から学び考える人権研修	1	1	12月	23
	当事者との交流人権研修	1	1	（調整中）	23
	施設階層別における人権研修	-	5	11月	24
	スーパーバイザークラスにおける人権研修	-	2	2月	24
	人権感覚を豊かにするための研修 （①②一般職／③管理者）	①-	1	8～10月	24
		②-	1	（調整中）	24
		③-	1	1～2月	24

<分野別>

区分	研 修 名	日数	回数	開催時期（予定）	参 照 ページ
高齢	老人施設課程（基礎コース）	1	1	6月	25
	老人施設課程（応用コース）	1	1	6月	25
	老人施設課程（テーマ別①②）	1	2	9月、10月～11月	25
	高齢者施設ケアマネジメント研修	2	1	11月	26
	新）高齢者施設で働くための基本の「き」研修	-	1	5～6月	26
障がい・成人	障がい児者・救護施設課程（基礎コースⅠ：通所/入所）	2	2	6月、7月	27
	障がい児者・救護施設課程（基礎コースⅡ）	1	1	10月	27
	障がい児者・救護施設課程（応用コース）	1	1	8月	28
	障がい児者・救護施設課程（テーマ別Ⅰ）	-	2	6月～8月、1月～3月	28
	障がい児者・救護施設課程（テーマ別Ⅱ）	1	1	12月～1月	28
	障がい児者施設専門ゼミナール	4	1	9月～12月	29
	障がい等福祉従事者研修 （①世話人、②非常勤職員）	① 1	2	6月、8月	29
		② 1	2	8月	29
教育・保育	教育・保育施設課程（初任者クラス）	4	1	5月～6月	30
	教育・保育施設課程（中堅クラス）	4	1	7月	30
	教育・保育施設課程（リーダークラス）	1	2	11月、12月	30
	保育士・保育教諭のための保護者支援・子育て支援連続講座	5	1	6月～11月	31
	0, 1, 2 歳児保育専門ゼミナール（休止）				
	保育専門研修	1	4	8月、9月、11月 12月	32
	障がい児保育専門ゼミナール	8	1	5月～1月	32
児童	児童施設課程（基礎コースⅠ）	3	1	5月及び2月	33
	児童施設課程（基礎コースⅡ）	1	1	10月	33
	児童施設課程（応用コース）	1	1	12月	33
	児童福祉施設基幹的職員研修	3	1	10～11月	34
市町村社協	市町村社協 新任職員研修	5	1	4月～5月	35
	市町村社協 中堅職員研修	1	数回	（調整中）	35
	市町村社協 管理職研修	1	1	7月	35
	市町村社協 新人事務局長研修	1	1	7月	35
民生委員児童委員	新任民生委員児童委員および主任児童委員研修	-	1	6月～7月、8月～2月	36
	民生委員児童委員フォローアップ研修	1	2	10月	36
	中堅民生委員児童委員研修	1	2	10月	36
	民生委員児童委員地区委員長研修	1	1	11月	37
	民生委員児童委員リーダー研修	-	1	10～12月	37
	主任児童委員研修	-	1	1～2月	37
	市町村民生委員児童委員協議会会長・副会長研修	1	1	12月	37

<その他>

区分	研 修 名	日数	回数	開催時期（予定）	参 照 ページ
資格取得関連	認知症介護実践研修実践者研修	6	2	6月～8月 11月～1月	38
	小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	2	2	10月、3月	38
	認知症対応型サービス事業管理者研修	2	2	10月、3月	39
	認知症対応型サービス事業開設者研修	1	2	10月、3月	39
	介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修	12	1	7月～11月	39
職場研修支援	アウトリーチ型研修	通 年(4月～3月)			40
府民・学生対象	児童福祉施設で生活する子どもたちを理解する講座と施設での実習	9	1	10月～1月	40

【オンライン】リアルタイムで受講する研修形式（Zoomを使用）
 【オンデマンド】予め撮影した動画を一定の期間内で視聴する研修形式

分野共通

人材育成・スキルアップ研修

○福祉職員研修～福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程研修～

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
初任者	勤務年数が 半年～2年以下 の職員	サービス提供者、チームの一員としての基本 姿勢を習得し、自己学習や事前学習を通じ て、福祉職員の基本を習得します。 ・福祉職員の心構え を学び、仲間とともにこれからのキャリアを考える研修です。 ・グループワーク を中心とした学びの中であなたの未来図を描きましょう！ ・最終日に、さらに交流を深める意見交換会を開催予定です。	①5月13、22、29日 ②9月2、9、17日 2回 各3日間 定員 ①30名 ②30名
中堅職員	勤務年数が 3年以上の職員	中堅職員としての役割遂行の基本やメンバ ーシップ、チームワークの再確認を習得し、 自己のキャリアアップの方向性を示唆しま す。 ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で 意見交換 できます！ ・中堅職員としての役割とキャリアを 確認 できる機会です。 ・最終日に、さらに交流を深める意見交換会 を開催予定です。	①6月7、14、18日 ②10月8、18、22日 2回 各3日間 定員 ①30名 ②30名
チーム リーダー	主任、係長等の チームリーダー の役割を担う 職員	福祉サービスの専門性や組織力を高めるた めの能力開発や人材育成のあり方を学び、 指導的職員の役割行動を理解する内容です。 ・これまでの自分の職業人生を振り返り、 これからのキャリアについて考えます！ ・演習を通じて、今のリーダーに期待される 役割の基本を習得します！ ・職場での問題解決方法を学び、個人、さら にチームにおける問題解決能力を育みます！	①7月2、9、23日 ②11月14、21、28日 2回 各3日間 定員 ①30名 ②30名

施設長等 運営管理 職員	施設長・管理者 および近い将来 その役割を 担うと想定さ れる職員	職場環境の整備や運営のあり方、職員の能力開発や職場の問題解決の手法等を学び、運営管理職員の具体的な役割を理解します。 ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で 意見交換 できます！ ・管理職としての役割を理解し、公私ともに 充実したステージの実現 をめざします。	7月30日、 8月1日 1回 2日間 定員 30名
--------------------	---	---	------------------------------------

○福祉職員研修OJTリーダー養成

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
主任、リーダー クラス職員、 研修担当者	職員が互いを高め合う職場となるためのOJT推進の要となるOJTリーダーの役割を認識し、OJTの基本・コーチングの基本・ 人材育成の視点 等を学びます。課題実践とフィードバックを行い習得を高めます。 研修・育成担当として更なるスキルアップを図り、指導力を高め、職員の資質向上・施設全体のサービス向上につなげることを目標とします。 ・受講した内容を課題として実践することで 「わかる」を「できる」に 繋がります！ ・グループワークで実際の現場を想定しリーダーの役割を考えます。 ・リピーターもおられる人気の研修です！	① 5月9、10、31日 ② 1月9、10、30日 2回 各3日間 定員 ①36名 ②36名

○スーパーバイザー養成基礎研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
これからスーパーバイザーの役割を果たしていく立場にある職員	<p>新任職員のモチベーションを高め、業務に携わってもらい、支援の仕事に魅力を感じてもらうためには、どのような関わりが必要か、などについて学びます。</p> <p>やりがいを持って働きつづける「職場づくり」の大切さとそれを導く「リーダーシップ」について一緒に考えます。</p> <p>・「“一緒に”考え・実践・育つ」意識が持てます！</p> <p>・自分にとっても後輩職員にとっても、居場所となる職場づくりが学べます！</p> <p>・様々な題材でソーシャルワークを考えます。</p> <p>・集合研修のグループワークで他者と情報交換！</p>	<p>① 6月13日、 ② 6月27日 2回 各1日間 定員 各50名</p>

○スーパーバイザー養成基礎研修 フォローアップ企画（意見交換会）

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
スーパーバイザー養成基礎研修を修了した方	<p>「理想的なSVとは」「後輩や新人の職員指導のあり方」など、研修受講後の日々の実践を振り返り、同じ立場の方同士での意見交換を行うことを目的としています。</p> <p>・受講した内容や日々の実践の再確認ができます！</p> <p>・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換ができます！</p> <p>・スーパーバイザー養成基礎研修を受講された方はセットで受講することで学びが深まります！</p>	<p>8月29日 1日 1日間 定員 30名</p>

○スーパービジョン実践者養成ゼミナール

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
<p>スーパーバイザーの役割を果たす立場にある職員（主任級、指導的職員）および今後それに就く職員</p> <p>※人権研修対象</p>	<p>1人ひとりの専門職が十分に能力を発揮し、実践の中でスキルアップを図ることができるような「スーパービジョンの体制整備とその方法（技術）・知識等」について、講義と演習を通して学びます。</p> <p>・受講者自身が現在抱えている悩みや具体的事例をもとにスーパービジョンの実践演習を行います。</p> <p>・少人数での演習の中でスーパーバイザー役とスーパーバイジー役を体験することで、職員指導のスキルアップや日々の実践の振り返りの機会となります！</p>	<p>9月13日、 10月4日、 11月1日、 12月6日</p> <p>1回 4日間</p> <p>定員 30名</p>

組織運営研修

○労働セミナー

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
法人の施設長 ならびに 管理担当職員	<p>管理職員には、職員が安心して働ける職場づくりの形成と適正な組織運営を行うための労務管理が求められます。今年度の研修では、労務管理の視点から離職防止対策（定着支援のポイント）を学びます。</p> <p>・オンデマンド + <u>リアルオンライン講義</u> 講義は期間中に繰り返し視聴できます。 プラスリアル研修で直接講師より深く解説、さらに実技ワークで学びが深まります！ グループワークで管理職としての悩みを共有し、意見交換！疑問を解消しましょう！</p> <p>・リアル研修では、<u>労働条件明示のルールとハラスメント相談窓口担当者の役割を実技ワークで理解を深めます。</u></p>	<p>7月～8月 2回 定員 未定 【オンデマンド・オンライン】</p>

○社会福祉法人監事研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
社会福祉法人の監事および運営管理に携わる役職員	<p>監事業務に必要な会計、法人運営を中心に学び、施設・事業所における監査業務についても注意すべき点を解説します。</p> <p>講師によるわかりやすい講義と、<u>実際の施設・事業所での事例紹介</u>（※予定）で構成し、即実践できる内容となっています。</p> <p>・監査におけるポイントを学びます！ ・<u>監査する側の視点、監査を受ける側の視点、両方の視点で理解を深めます！</u> ・日々の業務改善、点検の機会に！</p>	<p>調整中 1回 1日間 定員 未定</p>

○社会福祉施設長研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
施設長	<p>理事長・施設長、管理職員として、よりよい施設運営に関する課題などについて考える研修を予定しています。</p> <p>・1 回目の研修では、大阪府社会福祉施設経営者部会との共催で行い、福祉施設の共通の課題など、より身近なテーマを選定して実施します。</p> <p>・2 回目の研修では、オンラインによる講義と演習などのグループワーク等を実施し、それぞれが意見交換できる場を設けます。</p>	調整中 2回 1日間

○職員の離職防止のための研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
施設長・管理職 採用担当者 など	<p>本研修では、新人職員や中途採用者の定着率を向上させるためのポイントを学びます。</p> <p>職員が退職を考える理由等を分析し、自職場を評価する作業の中で、より良い職場環境と「職員を幸せにすること」を改めて考えなおし、管理職の人的マネジメント力の向上を図ります。</p> <p>・現場経験者の講師が伝える臨場感と人材コンサルティングで磨いたノウハウから、人材育成の本質を確認します。</p> <p>・早期離職防止について、現場ですぐに改善できる取り組みなど豊富な事例をもとに演習を行い、管理職の離職防止のスキルを磨きます。</p> <p>・本研修は昨年度好評をいただいたオンライン研修をオンデマンド版に編集しなおした研修です。</p>	9月～10月 1回 定員 なし 【オンデマンド】

簿記・会計研修

○社会福祉法人会計の簿記講座

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
入門 初級	会計の実務担当者（会計実務の経験が2年未満程度）	<p>（入門）</p> <p>会計基準に基づく社会福祉法人簿記の実務の基礎となる会計の仕組みを理解することを目標とします。</p> <p>（初級）</p> <p>日常の取引の仕訳、貸借対照表・資金収支計算書・事業活動収支計算書作成までを目標とします。</p> <p>・入門編、初級編とも集合研修で学びます！ ・講師とアシスタント講師の2名体制 わからないことは即質問で解消できます。 ・同じ立場の他法人・事業所の職員とも悩みを共有！ ・最終日は「実力確認テスト」で自身の学びを確認！自身のスキルアップにつながります！ ※テストによる合否判定はございません。</p>	<p>（入門）1日 6月26日 （初級）4日 7月3日 7月10日 7月24日 7月31日 定員 約50名</p>
入門 初級 （動画）	会計の実務担当者（会計実務の経験が2年未満程度）	<p>上記「入門・初級」の内容をオンデマンドで学べます。</p> <p>・オンデマンド配信講座 ご自身のペースで学びます！</p>	<p>1月～3月 1回 【オンデマンド】</p>
中級	初級編受講者および法人の会計担当者（会計実務の経験が2年以上程度）	<p>入門・初級講座の続編で、減価償却・引当金・国庫補助金等特別積立金・基本金・資産評価損益等の処理や、決算書の表示等を中心に、会計基準に基づく決算書作成の理解を深めます。</p> <p>・集合研修で学びます！ ・テキスト著者である講師から直接学べます。 ・最終日は「実力確認テスト」で自身の学びを確認！自身のスキルアップにつながります！ ※テストによる合否判定はございません。</p>	<p>9月4日 9月11日 9月25日 10月2日 定員 約30名</p>

○会計管理者・担当者研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
社会福祉法人・ 施設の運営管理者 および 会計担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎編（午前） 新任の本部運営管理者または新任会計管理者を対象に、会計管理の基礎、税務の基礎知識、事務スケジュールなど、管理者として知っておくべき概要を学びます。 ・実践編（午後） 本部運営管理者、会計管理者、会計担当者を対象に、法の改正や新しい制度の情報をもとに、施設運営に与える影響や経営に役立つ内容をポイントを絞って学びます。 <p> ・公認会計士より、最新の情報を学びます！ ・資料の内容も豊富で、日常の業務に見返して使えます！ ・基礎編と応用編を選んで受講出来ます！ ・講師に会場で直接質問出来ます！ </p>	9月24日 1回 1日間 定員 60名

リスクマネジメント・ストレスマネジメント研修

○リスクマネジメントに関する研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
社会福祉 施設職員	<p>社会福祉施設におけるリスクマネジメントの認識、仕組みづくり、報告や記録での事実の伝え方などについて学び、サービスの質の向上の取り組みを推進することを目指す。</p> <p>・分野ごとの研修です！ ・弁護士の講師より、リスクマネジメントとはを学びます！ ・実践報告で施設の取り組みがヒントとなります！ ・グループワークで意見交換！ ・様々な考え方を知る機会となります！</p>	10月21、23、31日 3回 各1日間 定員 各60名

○感染症・食中毒予防対策講習

	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
		<p>★第1回・第2回共通のおすすめポイント ・オンデマンド研修なので、お好きな時間に何度でもご視聴いただけます！個人での視聴はもちろん、複数人での職場内研修にもぜひご活用ください！</p>	
第1回	福祉施設に 勤務する職員 施設単位での 申込	<p>夏場に発生が懸念される食中毒や感染症の予防対策・注意喚起に関する内容を学び、各施設・事業所における衛生管理等の点検と一層の強化を目的としています。</p> <p>・夏季に注意すべき食中毒や感染症の種類や原因・対策を再確認します！ ・いま行っている衛生管理の点検の機会に！</p>	6月3日～ 7月31日 1回 定員 なし 【オンデマンド】

第2回		<p>冬場に流行が懸念される インフルエンザ 等の感染症の予防対策・注意喚起に関する内容、また最新の動向を学び、各施設・事業所における感染症対策の点検と一層の強化を目的としています。</p> <p>・冬季に注意すべき感染症の種類や原因・対策を再確認します！ ・感染症における最新の動向を学びます！</p>	<p>11月～1月 1回 定員 なし 【オンデマンド】</p>
-----	--	--	---

○個人情報保護研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎	福祉施設に勤務する 個人情報 管理担当職員 一般職員 等	<p>福祉現場における個人情報保護について学び、利用者の権利を擁護するとともに、個人情報を適切に利用し、支援の質を高める研修です。</p> <p>・弁護士である講師から、個人情報を基礎から講義を中心に学びます！ ・福祉職員として守るべきこと、知っておくべきことが身につきます。</p>	<p>11月20日 1回 1日間 定員 90名 【オンライン】</p>
応用①	福祉施設に勤務する 個人情報 管理担当職員 一般職員 等	<p>研修の狙い（上記と同じ）</p> <p>・福祉現場からの質問をまとめた「身近な疑問に答える Q&A」をもとに、講師である弁護士から学びます！ ・実践報告では、施設職員から、実際に行っている具体的な個人情報についての取り組みについて学びます。</p>	<p>12月11日 定員 各50名 【オンライン】</p>
応用②	福祉施設に勤務する 個人情報 担当職員、 主任、 管理職 等	<p>研修の狙い（上記と同じ）</p> <p>・裁判事例から個人情報漏えいのリスクと対応、管理者としての取り扱いの留意点を、講師である弁護士から学びます！ ・グループワークで他者と学びあいます。</p>	<p>12月20日 定員 各50名 【オンライン】</p>

○苦情解決第三者委員研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
苦情解決第三者委員、苦情受付担当者、苦情解決責任者、その他関心のある職員	<p>利用者目線に立ち、“福祉サービスのあり方”について基礎的な知識を学びます。</p> <p>また、「第三者委員の役割ってなに?」「苦情解決に向けて他の施設はどんな取り組みをしているの?」そんな日頃の疑問を解決することを目指します。</p> <p>・グループワーク(※予定)での意見・情報交換を通して、モチベーションアップを目指します!</p> <p>・普段の振り返りと、今後の取り組みのヒントを考える機会となります!</p>	<p>調整中</p> <p>1回 1日間</p> <p>定員 未定</p>

○メンタルヘルス研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
一般職	対人援助職における初任者 ・中堅クラス	<p>メンタルヘルス対応の重要性や職員個人としての「予防」と具体的な対策について、講義とグループワークを通じて学びます。</p> <p>・ストレスのメカニズムを学び、自分自身のストレス状態やメンタルヘルス不調に気づくためのヒントを得ることができます!</p>	<p>9月19日</p> <p>1回 1日間</p> <p>定員 35名</p> <p>【オンライン】</p>
主任・管理職	対人援助職における概ね主任クラス以上	<p>メンタル不調による休職者の復帰後のケアや組織として取り組むべきメンタルヘルス対応のポイント等、実践的な内容を通じて自身のケアだけでなく周りの職員への働きかけについて学びます。</p> <p>・メンタルヘルスの問題を起こさない職場づくりについて考える機会となります!</p>	<p>9月19日</p> <p>1回 1日間</p> <p>定員 35名</p> <p>【オンライン】</p>
テーマ別	福祉施設役職員 ・市町村社協役職員	<p>職場のメンタルヘルス不調の現状や風通しの良い職場づくりについて学びます。</p> <p>・職員一人ひとりがいきいきと働くことができる職場づくりのヒントを得る機会として、是非ご活用ください!</p>	<p>11月頃予定</p> <p>1回 1日間</p> <p>定員 40名</p> <p>【オンライン】</p>

サービスマナー・援助技術

○サービスマナーセミナー

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
新入職員の ためのサー ビスマナー セミナー (入門)	4月1日 採用の 新卒職員、 福祉施設 1年未満 の方	新入職員を対象に「社会人、組織人としての心構え」「職場の人間関係」「ビジネスマナーの基本」「福祉職にとって人権とは」等、基本的なサービスマナーについて学びます。 ・集合研修！1日で 基本的なマナー を学びます！ ・ ペアワークで実践 ！今後の業務に活用できます！ ・ 福祉施設で働くイメージ がつかめます！	4月15、18、19日 3回 各1日間 定員 各80名
サービス マナー セミナー (初級クラス)	福祉施設にお ける 初級職員	「質の高い福祉サービス」「気持ちが通うコミュニケーション」「ビジネスマナーの基本と実践」「プロとしての話し方」等、 グループワーク を通じて日々の実践を振り返り、基礎をしっかりと身につける研修です。 ・悩みや工夫を、 同じ立場の職員同士 で意見交換できます！ ・ 基本的なサービスマナー を丁寧に学び、今後の自分の仕事に大いに活用できるように 実践力を高めます ！	5月28、30日 1回 2日間 定員 60名
サービス マナー セミナー (中級リーダー)	福祉施設にお ける 中級職員	「中級リーダーに求められる話力の習得」「マナーの習得と実践」「学び方を知る」「リーダーシップの発揮」「組織力向上と職場の活性化」等に着眼し、ワークを通じてリーダーとして必要なことを身につけます。 ・ リーダースキル・コーチング・コミュニケーション を体系的に学べます！ ・悩みや課題について、 あるある事例を通して 考えます。得られたヒントを試したくなります。 ・ 「これからの私」を描きます ！	6月24、25日 1回 2日間 定員 60名

○面接相談援助技術基礎講座

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
相談業務 に就いて 間もない 職員	<p>自らのコミュニケーションの在り方を振り返り、面接相談技術の基本を講義と演習で学びます。</p> <p>・KP法(紙芝居方式)によるわかりやすい講義！ ・ペアワークで面接技法の演習をします！ ・今後の業務に活用できる実践力を高めます！</p>	<p>6月21日</p> <p>1回 1日間</p> <p>定員 60名</p>

○対人援助専門職講座

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
新任、 中堅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉の視点 ・ 対人援助の原則 ・ コミュニケーションの重要性 ・ 専門職にとっての専門性、価値観、倫理 等 <p>・3日間とも主に講義で、ソーシャルワークの考え方の基本について学びます。 ・対人援助の専門職として大切にしたい専門性・倫理等について、考え方とその視点の理解を深めます。</p>	<p>8月2日、5日、 26日</p> <p>1回 3日間</p> <p>定員 50名</p>

○ファシリテーション研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎編	社会福祉施設 職員、社協等 職員	<p>社会福祉施設で働くスタッフに必要な個人とチームの力を高めるコミュニケーションやファシリテーション技術を学ぶ研修です。効率的、効果的な会議の技法「ホワイトボード・ミーティング®」を学んで、信頼関係をベースとした合意形成や問題解決力を身につけることを目標とします。</p> <p>・「ホワイトボード・ミーティング®」の技法を基礎から学びます！</p> <p>・ワーク中心の2日間連続講座</p> <p>・今年度は、集合とオンラインで学びます！</p> <p>・ホワイトボードやパソコン入力で実際に会議のファシリテーターとなって演習！</p> <p>・職員の意欲向上、チーム力アップ、自身のキャリア形成につながります！</p> <p>・ワークで意見交換、交流を深めます！</p>	<p>7月8、18日</p> <p>1回 2日間</p> <p>定員 50名</p> <p>【集合・オンライン】</p>

○会議ファシリテーション技術ブラッシュアップ研修

フォロー アップ編	社会福祉施設 職員、社協等 職員で基礎編 を受講した方	<p>基礎編を受講した方、さらに会議ファシリテーションを身につけたい方を対象にスキルアップを目標とした研修です。</p> <p>OJT、会議力向上、チーム力アップ、自身のキャリア形成につなげることを目標とします。</p> <p>・集合研修！ホワイトボードを使用し、実際の会議を進めます！</p> <p>・基礎編をオンラインで受講した方はリアル会議を体験し、少人数制で学びを深めます！</p> <p>・職員のモチベーションアップ！スキルアップ！キャリア形成を支援します！</p> <p>・ワークで情報交換！和気あいあいとした雰囲気仲間づくりにも！</p> <p>・受講後の満足度の高い、大変好評の研修です</p>	<p>2月7日</p> <p>1回 1日間</p> <p>定員 30名</p>
--------------	--------------------------------------	--	---

地域福祉・共生のまちづくり研修

○地域福祉のコーディネータースキルアップ研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎研修	地域福祉の コーディネーター（福祉専門職） 例）コミュニティーソーシャル ワーカー、 地域包括支援センター相談員、 社会福祉協議会相談員、 相談機関等の 総合生活相談員等	地域福祉を推進するために必要な知識 （地域福祉論、行政計画や当事者支援、個別支援と地域支援の展開、地域におけるボランティア・市民活動の役割、地域における協働実践等）を学び、実践力の向上を目指す。 ・これまで延べ 1,195 名(H16-R5)の方が受講された大阪独自の研修です。 ・5 日間の充実した研修プログラムと 関西を代表する地域福祉の専門家による講義・演習が受講できます。 ・地域福祉コーディネーターとして押さえておきたいポイントを基礎から学べます。 ・5 日目は集合開催です。4 日間のオンライン研修と組み合わせることで CSW の役割について活発な意見交換や関係づくりが期待できます。	7 月 3 日 7 月 12 日 7 月 25 日 8 月 8 日 【オンライン】 8 月 29 日 【集合】 1 回 5 日間 定員 70 名程度
専門研修		【テーマ別／事例検討】 テーマ別の地域課題の実践事例と講義をもとに地域支援の方法を学ぶとともに、地域福祉のセーフティネット構築を担う専門職間の連携・協働を深める。 ・多職種・他地域の悩みや工夫を情報交換できます！ ・横のつながりを作り、知識を深めてスキルアップを目指します。	基礎研修終了以降 2 回 10 月、11 月 各 1 日間 定員 各 40 名 【オンライン】

		<p>【応用編①】</p> <p>CSW 活動等にとって重要な個別支援と地域支援のアプローチについて、支援や展開方法等を学びます。代表的な事例を素材にして、参加者全員で検討し、普段の業務に活かせる知識や地域支援に関する幅広い視点の獲得を目指します。</p> <p>・大阪府内の最新の地域の CSW 事例を集め、代表事例を選定し、参加者全員で検討します。</p> <p>・事前課題があり、研修終了後は、成果物を参加者に共有します。</p>	<p>基礎研修終了以降</p> <p>1 回</p> <p>12 月 1 日間</p> <p>定員 30 名</p>
		<p>【応用編②】</p> <p>多様な民間の団体、行政機関も含めて一緒に包括的な支援体制づくり、地域支援に求められる理念や価値、技術について、講義と演習を通じて学ぶ。</p> <p>・地域福祉活動にとって重要な視点や展開方法等について、講義と演習を通して理解を深めます。</p> <p>・行政職員も含めて参加を呼びかけ、包括的支援体制づくりや重層的支援体制づくりに資する機会・場となることを期待しています。</p>	<p>基礎研修終了以降</p> <p>1 回</p> <p>1 月～2 月</p> <p>1 日間</p> <p>定員 30 名</p>

地域福祉のコーディネータースキルアップ研修【専門研修】の

～おすすめポイント～

- ・主にコミュニティソーシャルワーカーやコーディネーターの役割を担う現任者で2年以上の経験を有する職員対象に実施している研修です。
- ・研修コースは、テーマ別、事例検討、応用編①、応用編②の4つの研修を実施しています。
- ・応用編は、応用編①②は社協職員やCSWを中心に研修を組み立てます。集合研修での事例研究、学び合いに重点を置き、事前課題や当日のワークをもとに成果物を作成し、受講後の実践に活かしていただきます。
- ・アンケートでも理解度・満足度がとても高いプログラムです。
- ・専門研修を3つ以上受講されると修了証を発行し、CSWマイスター研修への参加につながり、より専門性を高めていただくことが可能となります。

○ソーシャルインクルージョン研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
福祉施設職員 (社会福祉法人等) 社協職員、 市町村担当者 福祉事務所等職員	<p>ソーシャルインクルージョンについての理解を深め、福祉関係者の役割について考え、福祉・共生のまちづくりに取り組む人材を養成します。</p> <p>・制度・分野ごとの「縦割り」では解決できない課題(複合的課題、制度の狭間など)がある中で、社会的孤立・社会的排除への対応、また、地域の「つながり」の弱まりによって生じるさまざまな福祉課題に取り組んでいる先駆的な報告を受けることにより、今後の地域共生社会の構築に資することで学びが深まります！</p> <p>今年度は、<u>子ども食堂のネットワークづくりや、文化・芸術と地域福祉などを切り口に、地域福祉への多様な参加の可能性をテーマに開催予定です！</u></p>	9月7日 1回 1日間 定員 80名

○地域協働のための研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
福祉施設職員 (社会福祉法人等) 社協職員、 市町村担当者 福祉事務所等職員	<p>福祉現場の実践において必要な、多職種連携や地域との協働について実践事例を通して考え、今後のセーフティネットの取り組みにおける連携・協働に生かします。</p> <p>・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換できます！</p> <p>・「地域での連携・協働」について、実践を通じた解説で、施設職員としての地域での役割について学ぶことができます！</p>	11月 1回 1日間 定員 60名

職種別研修

○保健師・看護師研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
老人・障がい施設の 保健師・看護師	福祉施設の医療専門職として、専門知識を深めていただく研修です。早期発見・対応と予防のためにうつ病について学びます。 ・医師である講師より「うつ病」について学べます！ ・高齢者・障がい者のうつ病の特徴 ・共に働く職員のメンタル不調について ・うつ病の方への対応・接し方 そして予防 ・保健師・看護師の受講者同士、情報交換ができます！	6月13日 1回 1日間 定員 80名 【オンライン】
保育・児童施設の 保健師・看護師	福祉施設の医療専門職として、専門知識を深めていただく研修です。歯みがきだけじゃない子どもの健口（お口の健康）に大切なことを学びます。 ・講師の歯科医より、乳幼児期の今だからこそ気をつけておきたいことを学べます！ ・嚥下力・安全な食事のためにできること ・園内で楽しくできる健口体操 ・保健師・看護師の受講者同士、情報交換ができます！	7月11日 1回 1日間 定員 80名 【オンライン】

○栄養士・調理師研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
児童・ 保育	保育・児童福祉 施設の栄養士 ・調理師	<p>保育所や児童福祉施設の子どもの食に関する問題について、その専門家を招き、必要な知識の習得と実践に活かせるスキルを学ぶ。</p> <p>・栄養士の皆さんの普段の業務に直結する関心のあるテーマを扱います。 ・大阪府内の他施設の栄養士の方とオンラインで一緒に学べる研修です。 ・受講者には講師の一押しレシピを紹介していただけます。</p>	<p>調整中</p> <p>1回 1日間</p> <p>定員 70名</p> <p>【オンライン】</p>
高齢・ 障がい	老人・障がい 施設の栄養 士・調理師	<p>老人や障がい分野の施設の入居者の食に関する問題について、その専門家を招き、必要な知識の習得と実践に活かせるスキルを学ぶ。</p> <p>・栄養士の皆さんの普段の業務に直結する関心のあるテーマを扱います。 ・大阪府内の他の施設の栄養士の方とオンラインで一緒に学べる研修です。 ・受講者には講師のおすすめレシピを紹介していただけます。</p>	<p>調整中</p> <p>1回 1日間</p> <p>定員 70名</p> <p>【オンライン】</p>

○栄養士・調理師研修 意見交換会

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
児童・ 保育 高齢・ 障がい	保育・児童福祉 施設の栄養士 ・調理師	<p>保育所や児童福祉施設の子どもの食に関する問題について、その専門家を招き、必要な知識の習得と実践に活かせるスキルを学ぶ。</p> <p>・栄養士の皆さんの普段の業務に直結する関心のあるテーマを扱います。 ・大阪府内の他施設の栄養士の方とオンラインで一緒に学べる研修です。 ・受講者には講師の一押しレシピを紹介していただけます。</p>	<p>1月～2月頃</p> <p>1回 1日間</p> <p>定員 70名</p> <p>【オンライン】</p>

人権研修

○さまざまな人権問題に関する研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
福祉施設役職員	<p>今年度は「矯正施設を退所した福祉課題を抱える人への支援」について考え、現状や課題も交えながら知識を深めていきます。</p> <p>・支援を行っている「よりそいネットおおさか」の取り組みを学びます。 ・相談事例などから、福祉従事者として活用できる地域資源と支援のあり方について考える機会とします。</p>	<p>12 月 18 日</p> <p>1 回 1 日間</p> <p>定員 70 名</p>

○ハンセン病回復者との交流・人権研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
府民・福祉施設役職員・市町村社協役職員等	<p>府内の研修会場から、国立ハンセン病療養所（調整中）をオンラインでつなぎ、現地から講演、入所者の講話をお聞きします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ハンセン病および療養所の現状と将来について ・ ハンセン病の歴史と医療について ・ 国立ハンセン病療養所の歴史（現地） ・ 入所者の体験談等 <p>・歴史や現地の様子を、正しく、リアルタイムで知ることができる機会です。 ・ハンセン病をきっかけに人権について考えることを目的とします。</p>	<p>12 月</p> <p>1 回 1 日間</p> <p>定員 30 名</p>

○当事者との交流・人権研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
府民・福祉施設役職員・市町村社協役職員等	<p>障がい児者や高齢者等の自立や生きがいづくり、社会とのつながりのため、地域との連携や先駆的取り組みをする施設・機関を訪問し、ソーシャルインクルージョンの視点を深める。</p> <p>・施設、活動訪問・当事者との交流</p>	<p>調整中</p> <p>1 回 1 日間</p> <p>定員 20 名</p>

○人権感覚を豊かにするための研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
福祉施設に 勤務する職員。	広く人権意識の醸成を図り、利用者本位の福祉サービスを資する目的とした研修です。	
【一般職員向け】 施設単位での申込	【一般職員向け：施設単位】「ウクライナと日本をつなぐ『たすけあいの輪』～希望を持ち続けるために～」 平和や多文化共生、助けあいの輪、人としてどう寄り添えるのかについて学びます。	(一般職員向け) 【施設単位】 8月～10月 50日間 【オンデマンド】
【一般職員向け】 個人単位での申込	【一般職員向け:個人単位】「福祉経営と人権」 「福祉経営のあゆみと人権」の視点で、今後経営者として求められる役割について考える機会とします。	【個人単位】 調整中 50日間 【オンデマンド】
【管理者向け】 個人単位での申込	【管理者向け:個人単位】 福祉経営者として求められる人権の視点について、さまざまなテーマをとりあげ、考える機会とします。 ・オンデマンドで期間中いつでも視聴可能です。 ・【一般職員】申込施設の職員は、何人でも視聴でき、職場内研修にも活用いただけます！	(管理者向け) 1月10日～ 2月28日 50日間 【オンデマンド】

※施設階層別における人権研修

11月 5テーマの内2テーマを選択受講

各課程の概ね新任から中堅クラスを対象に、人権感覚豊かな福祉専門職の育成を目指し幅広く人権をテーマに学ぶ。

※スーパーバイザークラスにおける人権研修

2月 2テーマの内1テーマを選択受講

各ゼミ等の概ね指導的職員、リーダークラスを対象に、職場内における人権問題について考え、感覚豊かな福祉専門職の育成を目指し幅広く人権をテーマに学ぶ。

分野別

高齢分野研修

○老人施設課程

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎コース ※人権研修 対象	高齢者施設 に勤務する 勤続年数概 ね3年未満 の初任者職 員（非常勤 職員含む）	「介護職員として知っておきたい基礎知識（制度・法律と記録の必要性）」と「職場内コミュニケーション」をテーマに、基礎的な知識と手法を学び深めます。 ・日々の業務の根拠となる制度や法令について、おさえておきたいポイントを学びます。 ・「こんな時はどう声をかければいい？」等、職員間のコミュニケーションについて、グループワーク（※予定）を交えながら一緒に考えます。	6月12日 1回 1日間 定員 36名
応用コース	高齢者施設 に勤務する 職員で、勤続 年数概ね3 年以上の職 員（非常勤 職員含む）	中堅層の職員を対象にした高齢者虐待防止に関する内容です。大阪府内の高齢者施設等における虐待の現状の他、不適切ケアを生み出さない取り組みについて学びます。 ・高齢者虐待防止推進義務化について ・施設内虐待についてのワークショップあり。	6月21日 1回 1日間 定員 36名
テーマ別 コース①	福祉施設に 勤務する職 員及び施設 長が認めた 職員 （非常勤職 員含む）	介護職に必要な生活支援技術（食事・排泄・認知症ケア）の向上を目指した内容です。嚥下や排泄のメカニズム、認知症ケアの基本とBPSDへの対応に関する講義の他、講師による実演での解説もあります。 ・1コマ20分程度×6コマのプログラムです ・好きな時間に何度でも視聴いただけます！	9月～10月配信予定 1回 【オンデマンド】
テーマ別 コース②		「発信力」「PR力」「伝えたいメッセージが伝わるポイント」をキーワードにした体験型の情報発信力を高めるヒントを学べる研修です。府内事業所を会場に開催いたします。 ・伝えたい内容が伝わるコメントの書き方や写真の撮り方が学べます。 ・講師はグラフィック・CM・WEB・SNSなどあらゆるメディアの制作に精通したプロの方です。	11月～12月 1回 1日間 定員 30名 【現地研修】

○高齢者施設ケアマネジメント研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
府内介護保険施設で 従事する 介護支援専門員	<p>施設ケアマネジメントの課題を理解し、利用者の立場や心理、状況について、共感的理解する姿勢を学びます。</p> <p>プログラムでは、①個別ケアと施設ケアマネジメントのあり方や②アセスメントとケアプランの結び付け方、③ケアプランの検証を行います。</p> <p>・府内で希少な高齢者施設ケアマネジャー対象研修です！ ・施設ケアマネジャーとしての悩みやジレンマ、普段の実践など有意義な意見交換、交流の機会となります。 ・架空の共通事例を扱い、模擬ケアプランの作成を通し、アセスメント力、ケアプラン作成力を養います。</p>	11月15、 22日 1回 2日間 定員 30名

○高齢者施設で働くための基本の「き」研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
高齢者施設に勤務する 勤続年数概ね3年 未満の職員 (非常勤職員含む)	<p>新入職員が高齢者施設で働くための基本について、短い時間でわかりやすく解説し、理解や自覚を深めるプログラムとしています。</p> <p>・1コマ20分程度×6コマのプログラムです。 ・どの職場でもぜひ共通して身に付けてほしい内容に絞りました。 ・好きな時間に何度でも視聴いただけます！個人での視聴はもちろん、複数人での職場内研修にも活用できます。 ・昨年4月に配信した研修動画の再配信(同じ内容)です。</p>	5月7日～ 6月28日 1回 【オンデマンド】

障がい児者・救護分野研修

○障がい児者・救護施設課程

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎コースⅠ (通所コース) ※人権研修 対象	障がい児 者・救護福 祉施設に勤 務している 2年以下の 職員 (非常勤職 員を含む)	職員相互の横の連携を深め、積極的な情報交換も図りながら、障がい児者施設で働く初任者職員に求められる知識や技術を修得します。 ・障がい児者支援の専門性とは何か ・利用者主体の支援について ・支援者として大切にしたいこと ・2日間の研修の中で、初任者の今だからこそ磨くことのできる専門性を身につけます。 ・2日目は通所コースと入所コースに分かれ、よりよい支援や 楽しく働く大切さ について 意見交換を重ね ながら考える機会とします。	【通所】 6月20日、 6月27日 【入所】 6月20日、 7月1日 1回 2日間 定員 各30名
基礎コースⅡ	障がい児 者・救護福 祉施設に 勤務してい る、基礎コ ースⅠを 受講された 方、または5 年以下で 研修内容に 関心のある 職員	よりよい利用者支援を目指し、専門性の向上や多面的な視点を習得し自分自身のステップアップを図る機会とします。 ・福祉の仕事に誇りを持つ ・相談支援と地域連携 ・ 利用者の権利を守るために職員個人や組織として大切な視点、専門的知識を学びます。 ・ 基礎コースⅠ受講後のさらなるステップアップの機会として是非ご活用ください！	10月28日 1回 1日間 定員 40名

応用コース	障がい児者・救護福祉施設に勤務する職員で指導的立場職員（予定を含む）	<p>現場で働く職員の育成と定着、職場づくりにおけるリーダーの役割について講義と実践報告をとおして学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成、職員間コミュニケーション ・【実践報告】リーダーに求められるもの <p>・スーパービジョンの視点から人材育成とチームワークについて学びます。</p> <p>・実践報告では同じ立場のリーダークラス職員からリーダーとして普段心がけていることや工夫を学びます。また、受講者間で、普段の業務で悩んでいることについて意見交換を行います！</p>	<p>8月27日</p> <p>1回 1日間</p> <p>定員 40名</p> <p>【オンライン】</p>
テーマ別Ⅰ	障がい児者・救護福祉施設に勤務する職員 【施設単位での申込】	<p>障がい者福祉施設のよりよい支援のために、虐待防止をテーマにした研修です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府による障がい者虐待防止法の概要、大阪府下の障がい者虐待の状況や、虐待防止に向けた取り組みを学びます。 ・支援者自身が心身ともに元気で、よりよい支援を実現するためにストレスマネジメントを学びます。 <p>・オンデマンドで期間中いつでも視聴可能です。</p> <p>・申込施設の職員は、何人でも視聴できます。</p> <p>・職場内研修にも活用いただけます！</p> <p>・必要なテーマを選択して視聴も可能です。</p>	<p>【第1回】</p> <p>6月25日～8月13日</p> <p>【第2回】</p> <p>1～3月</p> <p>2回</p> <p>各50日間</p> <p>【オンデマンド】</p>
テーマ別Ⅱ	障がい児者・救護福祉施設に勤務する職員で研修内容に関心のあるもの	<p>障がい児・者施設で活用できる知識を経験年数問わず学ぶ機会とします。</p> <p>参加者の皆さんがより関心の高いテーマを設定し、主に、講義とグループワークによる研修を実施する予定です。</p> <p>・オンラインなので気軽に参加できます。</p> <p>・同じ悩みを持つ参加者との意見交換ができます。</p>	<p>11月～12月</p> <p>1回 1日間</p> <p>定 30名</p> <p>【オンライン】</p>

○障がい児者施設専門ゼミナール

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
指導的職員 (3年以上の 実務経験を有す 方、サービス管理 責任者等) ※人権研修対象	サービス管理責任者を対象に個別支援計画の実践に 生かせるスキル、総合的力量(職員の力量形成のための土 台づくり)を高めることをめざした研修です。 ・毎年、満足度の高い研修のため3日→4日に増え、より充実 した内容になりました！ ・少人数制のゼミのため、一人一人の学びが深い！ ・「意思決定支援」「身体拘束」「虐待防止」への対応を含めた 支援の設計を学びます。 ・個別支援計画の悩みを、同じ立場の受講者同士共有し、共 に学び合えます。	9月4日、 10月2日、 11月6日、 12月4日 1回 4日間 定員 24名

○障がい等福祉従事者研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
世話人	障がい児 者のグル ープホー ムの 世話人等	世話人に求められる役割や、利用者支援の基本的 姿勢について学び、利用者の「望む暮らし」の実 現に向けたより良い支援ができることを目的とし ています。 ・研修が初めての方にも、わかりやすく解説 ・障がい者のグループホーム現役職員の方による講義、事例紹介 ・他施設の方と情報交換できます！	6月3日 8月2日 2回 各1日間 定員 各24名
非常勤職員	障がい児 者施設お よび救護 施設の非 常勤職員 (パート 含む)	障がい者施設に勤務する職員としての基本姿勢や 利用者支援の視点について学び、専門性を高めた 支援ができることを目的としています。 ・初任者の方からわかりやすく解説 ・障がい者施設現役職員の方による講義、 事例紹介 ・午前は「基礎編」として講義を中心に支援の基本か ら学びます。 ・午後の「応用編」では、さらに学びを深めたい方向 けに、他施設と情報交換しながら自身の支援につ いて振り返る機会となります。	8月5日 2回 (午前・午後) 定員 24名

教育・保育分野研修

○教育・保育施設課程

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
初任者 クラス ※人権 研修対象	保育経験年数 3 年未満の 保育士・ 保育教諭	より良い保育士・保育教諭になるために、 保育の基礎知識、子どもの病気・ケガへの対応、 職員同士や保護者との関係づくりについて 学びます。研修で学んだことを持ち帰り、自信をも って楽しく保育ができることを目的としています。 ・不安や悩みを、 同じ立場の新人職員同士で 意見交換 できます！	5 月 24 日、31 日、6 月 5 日、 12 日 1 回 4 日間 定員 30 名
中堅 クラス	保育経験年数 概ね 3～10 年 の保育士・ 保育教諭	ミドルリーダーとしての役割を認識し、行動できる ようになることを目指します。また、合理的配慮に ついて理解を深め、障がいのある子どもだけでなく、 すべての子どもにとってより質の高い保育を保 障することを目標とします。 ・ グループワーク もあり、他施設の職員との 有意義な意見交換 できます	7 月 12 日、 18 日、25 日、 30 日 1 回 4 日間 定員 30 名
リーダー クラス	①保育経験年 数 5 年以上～ 10 年未満の 保育士・ 保育教諭 ②保育経験年 数 10 年以上 の保育士・ 保育教諭	保育現場のリーダーとして、園の円滑な運営に向け た視点と専門的知識の習得が必要です。より質の 高い保育を行うために、チームワークの良い働き やすい環境づくり、社会の変化も視野に入れた後輩 の育成などの能力を高めることを目指します。 ・ 同じ立場の職員同士で意見交換 できます！ ・自分自身も他の職員も育ちあうための気づきを つかみましょう。 ・ ストレスとの向き合い方や人材育成が学べます！ ・概ね、①と②で経験年数を区切って、同じくらいの 職歴の方で研修を組んでいるのも、おすすめポイント です。	11 月 19 日 12 月 9 日 2 回 定員 各 30 名

○保育士・保育教諭のための保護者支援・子育て支援連続講座

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
<p>保護者に対する 支援に関わる 保育士・保育教諭</p> <p>【保育士等キャリアアップ研修の対象】保育所等の保育現場において、当該分野に関しリーダー的な役割を担う者（当該役割を担うことが見込まれる者を含む。）</p>	<p>【保育士等キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援分野）】子育ての現状や課題を知り、保護者支援・子育て支援の基本を再確認するとともに、保護者に対する相談援助、地域における子育て支援、虐待予防について学び、専門性を高めることを目的とします。</p> <p>・グループで事例検討し、実践力向上を目指します。 ・悩みや工夫を、他施設の職員と意見交換できます！</p>	<p>6月6日 7月4日 9月5日 10月17日 11月7日 1回 5日間 定員 30名</p>

○保育に関する専門研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
概ね勤続 3 年以上の 保育士・保育教諭	<p>保育に必要なテーマについて学び、より質の高い保育実践につなげることを目的とします。</p> <p>【集合研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 子どもを尊重した保育 ② 子どもとのかかわり方について ③ 子どもとのコミュニケーション(インリアルアプローチ) <p>【オンライン (Zoom) 研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 愛着障がい・虐待 	<p>① 8 月 22 日</p> <p>② 9 月 30 日</p> <p>③ 12 月 18 日</p> <p>④ 11 月 11 日</p> <p>4 回 各 1 日間</p> <p>定員 各 24 名</p>

○障がい児保育専門ゼミナール

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
概ね勤続 3 年以上の 保育士・保育教諭	<p>障がい児保育について、各講師からの専門講義で学ぶとともに、実践のあり方について、障がいの理解や支援方法、発達状態・家族環境の把握等、事例検討します。また、講師からのアドバイスや事例の振り返りを通して、今後の支援の方向性について考えます。</p> <p>・受講者一人ひとり、自分の事例についてグループで検討します。講師からのアドバイスもあります。</p> <p>・同じような悩みを持つ職員同士で意見交換できます！</p>	<p>5 月～1 月 (8 月を除く)</p> <p>1 回 8 日間</p> <p>定員 24 名</p>

児童分野研修

○児童施設課程

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
基礎コースⅠ ※人権研修 対象	勤務経験 1～2 年目	<p>児童福祉施設の役割や現状と課題、関係機関との連携等、新人職員としての基本的知識を学び、施設職員としての専門性の意味を理解することを目的とします。</p> <p>・先輩職員の経験談やアドバイスあり ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換できます！ ・フォローアップ研修で半年後に振り返りを行います。(5月研修と同じメンバーでの再会！)</p>	5月16、17日 及び2月 1回 3日間 定員 30名
基礎コースⅡ ※人権研修 対象	勤務経験 3～5 年目	<p>児童福祉施設職員としての自分自身のキャリアや組織を考えることを学びます。専門性を向上し、中堅職員として期待される役割を担うことを目的とします。</p> <p>・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換できます！ ・多面的な視点を通して自分自身のステップアップを図ります。</p>	10月30日 1回 1日間 定員 30名
応用コース	勤務経験 5 年目以上 リーダー クラス	<p>組織のリーダーとしての役割・責任について理解し、自らの専門性の向上や職員育成に役立てます。また、感情のコントロール方法を学び、自分自身および子どもたちの心身の健康管理に努めるとともに、チーム力向上につなげます。</p> <p>・子どもの課題に向き合い、その理解とリーダーに必要とされる資質を学ぶことを目指します！ ・悩みや工夫を、同じ立場の職員同士で意見交換できます！ ・「職員個人」だけでなく「組織」について改めて考える機会とします。</p>	12月4日 1回 1日間 定員 24名

○児童福祉施設基幹的職員研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
児童福祉施設等における直接支援や相談支援などの業務の実務経験が概ね 7 年以上の職員	<ul style="list-style-type: none"> ・ スーパービジョンとチームアプローチ ・ 子どもの権利擁護 ・ 施設における日常的ケア ・ 子どもの発達とアセスメント ・ 子どもの精神的・行動的な問題の理解と対応 等 <p>・施設職員としての専門性の向上、子どもの福祉の増進を図ることを目的とします。</p> <p>・同じ立場の職員同士で意見交換することができます。</p>	10 月 2、28 日 11 月 25 日 1 回 3 日間 定員 50 名

市町村社協研修

○市町村社協研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
新任職員	市町村社協職員 1～3年目	<p>5日間の研修を通して業務の基礎や土台となる知識や技術、視点について学びます。また、社協と地域の実践報告や社協先輩職員との意見交換を交え、社協職員として目指したい将来像や組織の一員としての自分自身を描くことを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協の基礎知識（地域福祉、コミュニティワーク、ボランティアなど） ・職員に求められる基本姿勢 ・実践報告（小地域ネットワーク活動、地区福祉委員会など）等 <p>・講義や演習を通して同期の仲間とともに社協職員として必要な知識や視点について学ぶ研修です。</p>	<p>4月16日、22日、26日、5月8日、14日 1回 5日間</p> <p>【集合・オンライン・オンデマンド】</p>
中堅職員	市町村社協職員 3～15年目	(調整中)	<p>調整中 数回 1日間</p>
管理職 ※新任事務局長研修と同プログラム	管理職員 (事務局長・次長) 及び幹部職員 (部長・課長等)	<ul style="list-style-type: none"> ・社協における組織運営 ・組織を活性化させるための視点 ・人材マネジメント 等 <p>・何度でも好きなときに繰り返し視聴できるオンデマンド形式(動画視聴型)です</p> <p>・管理力の向上につながる内容で予定しています</p>	<p>7月～8月 1回</p> <p>【オンデマンド】</p>
新任事務局長	新任事務局長 および、概ね就任2～3年目までの事務局長	<ul style="list-style-type: none"> ・社協運営のための基礎知識 ・今後の地域福祉実践のための知識 ・人材マネジメント 等 <p>・何度でも好きなときに繰り返し視聴できるオンデマンド形式(動画視聴型)です</p> <p>・ビジョンや目標の策定・推進を考える内容で予定しています</p>	<p>7月～8月 1回</p> <p>【オンデマンド】</p>

民生委員児童委員研修

○民生委員児童委員・主任児童委員

大阪府、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市、八尾市、寝屋川市、吹田市の委託により、民生委員児童委員および主任児童委員の職務をおこなう上で、必要な知識および技術を習得することを目的とする。

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
新任民生委員 ・児童委員 および 主任児童委員 研修	新任の 民生委員 児童委員 および 主任児童 委員	<p>民生委員児童委員および主任児童委員の活動に必要な内容について学びます。人権や地域福祉などのテーマについて理解を深めます。</p> <p>・民生委員活動を始めるにあたって、知っておきたい基本的な知識や役割について学びます。 ・第1回は集合研修+動画視聴、第2回は動画視聴で開催します。 ・集合時は同じ新任委員との交流ができます。 動画視聴の場合は、活動の振り返りや地域で集まって視聴することもでき、繰り返しご視聴いただけます！ ・好きな時間に視聴可能なので働きながら活動されている委員の方でも気軽にご受講いただけます！</p>	<p>①集合+動画 集合:6月7日 動画:6月～7月 1回 【集合・オンデマンド】 ②動画 8月～2月 1回 【オンデマンド】</p>
フォロー アップ研修	1～2期目の 新任の 民生委員 児童委員 および 主任児童 委員	<p>・新任研修で民生委員児童委員についての概要を学んだのち、本研修では実践報告やグループワークを通して実践的な部分を学ぶ。</p> <p>・昨年度から始まった研修で、意見交換できる場を大切にしています。 ・先輩委員が府内の民生委員活動についての実践報告を行います。 ・他の市町村の取り組みを知ることができ、明日からの自分の活動に活かすことができます。</p>	<p>10月～11月 2回 各1日間 ①北摂・泉州 ②河北・河南</p>
中堅民生委員 ・児童委員 研修	2期目を 終了された 委員 (地区委員 長を除く)	<p>(新任研修の科目をより深める内容)</p> <p>民生委員活動や生活課題を要する住民への相談・支援活動について、中堅民生委員として必要な知識や役割について学ぶ</p> <p>・各地域の民生委員活動を支える中堅層の委員が集まり、受講者が同じ立場で活動や今後の課題について話し合います。 ・今回は高齢者とのかかわりをテーマに考えます。</p>	<p>10月～11月 2回 各1日間 ①北摂・泉州 ②河北・河南</p>

民生委員・ 児童委員 地区委員長 研修	1 期目の 地区委員長	<p>よりよい地域づくりのための民生委員児童委員活動について考えます。特に、新任委員や人とつながることの大切さを通してネットワークづくりにおける地区委員長としても役割について学びます。</p> <p>・新たに地区委員長になられた方向けの基礎研修として、その役割や実践につながる知識が身につきます！</p> <p>・集合研修なので他市町村の受講者と情報交換ができ、課題解決に向けてのヒントを一緒に検討します。</p>	11 月～12 月 1 回 1 日間
リーダー 研修	2 期目以上の 地区委員長	<p>リーダーの役割を担うために必要なノウハウを講義と事例を通じて学びます。</p> <p>・今回は、日々の活動の中で必要不可欠な民生委員活動の組織づくりについて考えます。</p> <p>・情報共有、報連相、信頼関係について振り返り、“人と人の心をつなぐコミュニケーション”について学びます。</p>	11 月～12 月 1 回 【オンデマンド】
主任児童委員 研修	主任 児童委員	<p>地域での子育て支援や児童の権利等について講義と実践事例を通じて、主任児童委員に求められる役割を学びます。</p> <p>・地域の子どもを取り巻く課題について最新の情報を交えながら学びます！</p> <p>・事例を通して“主任児童委員の役割”を考え、実践につなげることができます！</p> <p>・“施設で過ごした子どもたちのアフターケア”をテーマに地域における子供の課題と主任児童委員の活動について、講師から解説します。</p>	1 月～2 月 1 回 【オンデマンド】
市町村 民生委員 児童委員 協議会 会長・副会長 研修	会長・ 副会長等	<p>地域福祉や最新の福祉動向などについて、民生委員全般に必要な知識等を学ぶ。</p> <p>・集合研修なので、各市町村の代表同士で意見交換ができます。</p> <p>・この意見交換を通じて更なるネットワークの充実を目指します！</p>	1 月～2 月 (調整中) 1 回

その他

資格取得関連研修

○認知症介護実践研修実践者研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
<ul style="list-style-type: none"> ・介護現場実務経験 2 年以上で、認知症知識を修得している地域密着型サービスに従事している方で実務経験を有する方 ・認知症介護基礎研修を修了した方、あるいは同等の能力を有する方 	<p>高齢者介護実務者等に対し、認知症高齢者等の介護に関する実践的研修を実施することにより、認知症介護の向上を図り、認知症介護の専門職員を養成し、認知症高齢者等に対する介護サービスの充実を図ることを目的に実施。</p> <p>講義・演習 6 日間と職場実習 4 週間を行うカリキュラムとなっています。 グループワーク形式で行います。 認知症ケアの専門性を高めたい方にお勧めです！ 案内・申込先・受講決定は管轄の市町村です。</p>	<p>6 月～8 月 11 月～1 月 2 回 各 6 日間 定員 各 72 名 【オンライン】</p>

○小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	市町村から推薦のあった方	<p>認知症の人に対する介護サービスの充実を図るため、小規模多機能型居宅介護事業所において利用者及び事業の特性を踏まえた小規模多機能型居宅介護計画を作成するために必要な知識及び技術を修得することを目的に実施。</p> <p>・地域密着型サービスの指定基準により修了が義務付けられている研修です。案内・申込先は管轄の市町村です。 ・講義・演習 2 日間のカリキュラムです。</p>	<p>10 月、3 月 2 回 各 2 日間</p>

○認知症対応型サービス事業

コース名	対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
管理者研修	市町村から推薦のあった方	認知症の人に対する介護サービスの充実を図るため、認知症対応型通所介護事業所、小規模多機能型居宅介護事業所及び認知症対応型共同生活介護事業所を管理・運営していくために必要な知識及び技術を修得することを目的に実施 ・地域密着型サービスの指定基準により修了が義務付けられている研修です。案内・申込先は管轄の市町村です。 ・講義・演習 2 日間のカリキュラムです。	10 月、3 月 2 回 各 2 日間
開設者研修	市町村から推薦のあった方	認知症の人に対する介護サービスの充実を図るため、認知症介護に関する基本的な知識及び認知症対応型サービス事業の運営に必要な知識を修得することを目的に実施。 ・地域密着型サービスの指定基準により修了が義務付けられている研修です。案内・申込先は管轄の市町村です。 ・講義+他施設実習(1 日間)のカリキュラムです。	10 月、3 月 2 回 各 1 日間

○介護職員等によるたんの吸引等実施のための研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
大阪府内介護保険施設・事業所で勤務する介護職員等（1年以上の経験がある方を推奨）であって、不特定多数の医療的ケアを必要とされる方の支援をしている者。施設長が推薦した者であること。	医療的ケア研修（受講要件あり） ・ 講義 50 時間 ・ 演習：シミュレータ使用 口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内の痰吸引 胃ろう・経鼻経管による経管栄養 ・ 筆記試験 90 %以上の正答率 ・ 実地研修 所属先の事業所で実施 1 号研修または 2 号研修から選択して 実地研修を行っていただきます。 ※3 号研修は実施しておりません。	7 月～10 月 ・ 講義 9 日 （救急蘇生演習あり） ・ 演習 2 日 ・ 筆記試験 1 回 12 日間 定員 36 名 【オンライン・集合】

※保育分野での医療的ケア児への医療的ケアを想定した喀痰吸引研修につき、調整をすすめています。詳細は決まり次第、お知らせいたします。

職場研修支援研修

○アウトリーチ型研修

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
社会福祉施設 2 法人 3 施設以上によるユニット構成で実施	<p>コロナで研修の企画実施も厳しい情勢が続きましたが、市町村域やさらに近隣エリア、あるいは施設種別を越えた共同での学び合いの機会の重要性は高まっています。</p> <p>社会福祉法人・施設が、より身近な地域で福祉人材の育成と定着をめざして主体的に実施する研修に対し、企画運営を支援します。</p> <p>* 開催時期・研修内容・講師等は、ユニットごとに異なる。</p>	<p>通年</p> <p>※募集時期 4～5 月頃</p>

府民・学生対象研修

○児童福祉施設で生活する子どもたちを理解する講座と施設での実習

対 象	研修の狙い おすすめポイント	開催時期
児童福祉分野への就職希望または、関心のある大学・短期大学・保育士養成校の学生および社会人等	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的養護および施設種別の理解 ・子どもの権利擁護・対象者の尊厳の遵守 ・社会的養護を必要とする子どもの理解 ・家族への支援・地域との連携 ・社会的養護を必要とする子どもの生活における支援の理解と実際 ・里親制度の現状と課題 <p>* 2 日間の施設実習体験</p> <p>・施設実習および実習後フォローアップ</p>	<p>10 月～1 月</p> <p>講座 7 日間 実習 2 日間</p> <p>1 回 9 日間 定員 40 名</p>

大阪福祉人材支援センター 研修グループのホームページ

<http://www.osakafusyakyo.or.jp/kensyu-c/>

(大阪府社協のホームページ <http://www.osakafusyakyo.or.jp/>)

令和 6（2024）年度 研修計画

〒542-0065

大阪市中央区中寺 1 丁目 1 番 54 号 大阪社会福祉指導センター内
社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター

<研修グループ>

TEL 06-6762-9035

FAX 06-6764-5149
